

日本人口学会 第 56 回大会プログラム

期日：2004 年 6 月 11 日（金）・12 日（土）

開催校：東京大学

会場：山上会館

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

TEL 03-5841-2320

日本人口学会会長	大淵 寛
第 56 回大会運営委員長	大塚 柳太郎

大会次第

会場：山上会館

第1日 2004年6月11日(金)

9:30 ~	受付開始	
10:00 ~ 12:30	テーマセッション1「ジェンダーと人口問題」	2階大会議室
	自由論題報告[第1部会]	2階201・202
	自由論題報告[第2部会]	地階 001
	自由論題報告[第3部会]	地階 002
12:30 ~ 13:45	昼休み	
12:30 ~ 13:30	理事会	学士会館分館6号室
13:45 ~ 13:55	開催校代表挨拶	2階大会議室
13:55 ~ 15:00	会員総会	2階大会議室
15:00 ~ 18:00	シンポジウム「少子化社会のリプロダクティブヘルス」	2階大会議室
18:00 ~ 20:00	懇親会	1階宴会場

第2日 2003年6月12日(土)

9:30 ~	受付開始	
10:00 ~ 12:30	テーマセッション2「マイクロデータを用いた人口分析」	2階大会議室
	自由論題報告[第4部会]	2階201・202
	自由論題報告[第5部会]	地階 001
	自由論題報告[第6部会]	地階 002
12:30 ~ 14:00	昼休み	
14:00 ~ 16:30	テーマセッション3「形式人口学的方法とその応用」	2階大会議室
	自由論題報告[第7部会]	2階201・202
	自由論題報告[第8部会]	地階 001
	自由論題報告[第9部会]	地階 002

プログラム

第1日 2004年6月11日(金)

受付開始 9:30~

テーマセッション1 10:00~12:30 (2階大会議室)

ジェンダーと人口問題

<組織者> 早瀬 保子(元アジア経済研究所)

<座長> 津谷 典子(慶應義塾大学)

1. 国際人口開発会議「行動計画」履行10年の中間評価:

ジェンダーの視点から 大橋 慶太(モントリオール大学)
大橋 泰子(国連児童基金 西・中央アフリカ地域事務所)

2. ジェンダーとリプロダクティブ・ライツ 谷口真由美(大阪国際大学)

3. 途上国の現場で考えるジェンダーと

リプロダクティブ・ヘルス..... 西田 良子(家族計画国際協力財団)
鈴木 良一(家族計画国際協力財団)

4. 若者性行動調査からみたジェンダー:

ニカラグア国グラナダ県の高校生について 小松 隆一(国立社会保障・人口問題研究所)

5. 途上国における所得水準の変化とジェンダーバイアス:

幼児死亡率の男女格差を中心に 上山 美香(一橋大学)

6. 夫の家庭役割と夫婦の出生力との関連について 藤野 敦子(京都産業大学)

<討論者> 野上 裕生(アジア経済研究所)

永瀬 伸子(お茶の水女子大学)

自由論題報告[第1部会] 10:00~12:30 (2階201・202)

<座長> 森岡 仁(駒澤大学)

1. 子どものコストが少子化に与える影響 大山 昌子(一橋大学)

2. わが国コーホート出生力の動向とその要因 金子 隆一(国立社会保障・人口問題研究所)

3. 出生率回復の条件: ヨーロッパの経験に学ぶ 河野 稔果(麗澤大学)

<座長> 和田 光平(中央大学)

4. 地域間出生力格差に関する要因分析 佐々井 司(国立社会保障・人口問題研究所)

5. 年齢別有配偶出生率について 鈴木 透(国立社会保障・人口問題研究所)

6. 若年世代における子ども需要の変化:

出生動向基本調査から 守泉 理恵(国立社会保障・人口問題研究所)

自由論題報告[第2部会]

10:00～12:30 (地階001)

<座長> 尾崎美千生(人口問題協議会)

1. 中国新疆和田地区における高離婚率 シヤミシリ・アブドケリム(東京農工大学)
2. 中国の出生性比不均衡についての現状と問題 周 美林(東京農工大学)
3. 中国における人口流動と戸籍制度改革 馮 文猛(東京農工大学)
<座長> 高坂 宏一(杏林大学)
4. イスラエルの人口問題：
矢内原忠雄「論文」を基調に 内海 健寿(会津大学)
5. 東南アジアにおけるイスラムと夫妻の就業行動：
SWAFデータの比較分析 小島 宏(国立社会保障・人口問題研究所)
6. ロシアの地域別人口変動：
1989年と2002年の国勢調査の比較 田畑 朋子(北海道大学)

自由論題報告[第3部会]

10:00～12:30 (地階002)

<座長> 林 謙治(国立保健医療科学院)

1. 年齢各歳別死亡確率推定手法の改良と
都道府県別生命表 大場 保(国立社会保障・人口問題研究所)
2. 生後1年間の死亡率の年齢パターン：日本と米国 南條 善治(東北学院大学)
吉永 一彦(福岡大学)
3. 宮城県の地域別死亡率の解析 萩原 潤(宮城大学)
<座長> 山口 喜一(元東京家政学院大学)
4. 健康状態を入れた世帯の将来推計 府川 哲夫(国立社会保障・人口問題研究所)
5. 人口・世帯構造と所得格差 小島 克久(国立社会保障・人口問題研究所)
6. 平成12年国勢調査の精度検証について 石原 秀男(総務省統計局)

昼休み

12:30～13:45

理事会

12:30～13:30 (学士会館分館6号室)

開催校代表挨拶

13:45～13:55 (2階大会議室)

会員総会

13:55～15:00 (2階大会議室)

シンポジウム

15:00～18:00 (2階大会議室)

少子化社会のリプロダクティブヘルス

<組織者> 大塚柳太郎(東京大学)

<座長> 池上清子(国連人口基金)

1. 少子化社会におけるリプロダクティブヘルスの意義と課題：

問題提起 佐藤龍三郎(国立社会保障・人口問題研究所)

2. ヒトの性・生殖過程：人口統計学的方法と課題 中澤 港(群馬大学)

3. 家族計画と性感染症予防：保健医療の立場から 早乙女智子(ふれあい横浜ホスピタル)

4. 不妊と生殖技術：現状と倫理的社会的諸問題 仙波由加里(お茶の水女子大学)

<討論者> 林 謙治(国立保健医療科学院)

阿藤 誠(国立社会保障・人口問題研究所)

懇親会

18:00～20:00 (1階・宴会場)

第2日 2004年6月12日(土)

受付開始 9:30~

テーマセッション2 10:00~12:30 (2階大会議室)

マイクロデータを用いた人口分析

<組織者> 安藏 伸治(明治大学)

<座長> 小島 宏(国立社会保障・人口問題研究所)

1. 現代女性の離家と結婚に関する分析:

離家経験は女性の結婚を早めるか? 福田 節也(明治大学)

2. 男子結婚行動に関する分析 坂西 明子(奈良県立大学)

3. 婚前妊娠と配偶者選択:

新しい家族形成パターンの位置づけに向けて ジェームズ・レイモ(ウィスコンシン大学)

岩澤 美帆(国立社会保障・人口問題研究所)

4. オランダのパートナーシップヒストリー:

日本との比較 松尾 英子(ルーヴァン大学)

5. 既婚女性の就業中断・再就業のイベント・ヒストリー分析:

全国家族調査データを用いた検討 加藤 彰彦(明治大学)

6. 若年フリーター増加がもたらす将来の人口構造への影響:

マイクロシミュレーションモデルによる人口の将来推計 稲垣 誠一(農業者年金基金)

<討論者> 新田 目夏実(拓殖大学)

村上あかね(家計経済研究所)

自由論題報告[第4部会]

10:00~12:30 (2階201・202)

<座長> 岡崎 陽一(日本大学)

1. 婚前妊娠の規定要因 鎌田 健司(明治大学)

2. 親子間関係と結婚行動 坂本 和靖(家計経済研究所)

3. 祖父母と孫の関係からみた世代間支援 千年 よしみ(国立社会保障・人口問題研究所)

<座長> 古郡 鞆子(中央大学)

4. わが国における就業と家事 津谷 典子(慶應義塾大学)

5. 「ケアする家族」と子育ての困難 天童 睦子(名城大学)

6. 労働時間が女性の就業継続に及ぼす影響 松田 茂樹(第一生命経済研究所)

自由論題報告[第5部会]

10:00 ~ 12:30 (地階 001)

<座長> 杉野 元亮(九州共立大学)

1. 貧困削減をめぐる開発経済学の新しい展開と人口政策.. 野上 裕生(アジア経済研究所)
2. 環境クズネツ曲線と人口：
欧米諸国とアジア諸国の事例 増田 幹人(駒澤大学)
3. タイ国バンコクにおける高齢者の同居行動と
生活の質について 森木 美恵(ペンシルバニア州立大学)
- <座長> 西内 正彦(共同通信社)
4. インドの家族計画 嵯峨座晴夫(早稲田大学)
アロック・クマル(早稲田大学)
5. インドにおける人口転換の波及：
アーンドラ・プラデーシュ州の事例 西川由比子(城西大学)
6. ヤミ中絶から避妊へ：
米軍統治下沖縄の出生力転換と助産婦たちの活動 澤田 佳世(日本学術振興会特別研究員)

自由論題報告[第6部会]

10:00 ~ 12:30 (地階 002)

<座長> 濱 英彦(元成城大学)

1. 日本と地域の少子高齢化の推移比較 坂井 博通(埼玉県立大学)
2. 東京都心地域における純移動率と年齢構造の変化 清水 昌人(国立社会保障・人口問題研究所)
3. 北海道における少子化の特徴 原 俊彦(北海道東海大学)
- <座長> 大林 千一(総務省統計局)
4. 小地域データを利用したコーホート変化率による
地域分析 田村 朋子(統計情報研究開発センター)
小西 純(統計情報研究開発センター)
5. マルコフ連鎖モデルによる都道府県人口の分析 吉岡 茂(立正大学)
6. 戦後日本の長距離人口移動の決定因の変化について：
1970年から2000年の国勢調査結果を利用して 伊藤 薫(岐阜聖徳学園大学)

昼休み

12:30 ~ 14:00

テーマセッション 3

14:00 ~ 16:30 (2 階大会議室)

形式人口学的方法とその応用

- < 組織者 > 稲葉 寿(東京大学)
< 座長 > 高橋 重郷(国立社会保障・人口問題研究所)
1. 多相生命表による平均就業期間の分析..... 別府 志海(麗澤大学)
 2. 期待所得と出生率..... 沈 東(神戸大学)
 3. 「より多く」から「より早く」:
年齢シフト出生率の将来人口への影響..... 岩澤 美帆(国立社会保障・人口問題研究所)
 4. 沖縄における死亡率の推移(1921 - 2000年)..... 内藤 楠登(ルーヴァン大学)
ミッシェル・プラン(ルーヴァン大学)
 5. 人口減少期における人口諸変数の形式人口学的分析..... 石井 太(厚生労働省大臣官房統計情報部)
< 討論者 > 金子 隆一(国立社会保障・人口問題研究所)
松下敬一郎(関西大学)

自由論題報告[第7部会]

14:00 ~ 16:30 (2 階 201・202)

- < 座長 > 岡田 實(中央大学)
1. 少子化を政策課題とすることの妥当性について..... 池田 一夫(東京都健康安全研究センター)
灘岡 陽子(東京都健康安全研究センター)
倉科 周介(老人保健施設ケアセンター阿見)
 2. 逆転の論理:「人口」の登場..... 黒田 俊夫(家族計画国際協力財団)
< 座長 > 山口三十四(神戸大学)
 3. 日本の人口ボーナスの終焉..... 小川 直宏(日本大学)
 4. 人口変動、経済成長及び社会保障財政の長期展望..... 加藤 久和(国立社会保障・人口問題研究所)
 5. 人口政策の厚生分析..... 金谷 貞男(東京都立大学)

自由論題報告[第8部会]

14:00 ~ 16:30 (地階 001)

- < 座長 > 渡辺真知子(明海大学)
1. 1990年代におけるタイの国内人口移動:
労働力調査の個票データによる分析..... 栗田 匡相(一橋大学)
 2. タイにおける女性の人口移動と結婚行動:
2000年センサス個票データを用いて..... 中川 聡史(神戸大学)
< 座長 > 若林 敬子(東京農工大学)
 3. ラオスの人口移動と出生力..... 高橋 眞一(神戸大学)
 4. マレーシアの経済発展と人口変動..... 大塚 友美(日本大学)
 5. 中国の国際人口移動..... 早瀬 保子(元アジア経済研究所)

自由論題報告[第9部会]

14:00 ~ 16:30 (地階 002)

- | | | |
|-----------------------------|----------------|-----------|
| | <座長> | 石南國(城西大学) |
| 1. 日本人口の地理的分布に関する歴史的考察..... | 鬼頭宏(上智大学) | |
| 2. 近世上名栗村の養女に関する分析..... | 戸石七生(東京大学) | |
| 3. 石見天領の人口変動..... | 廣嶋清志(島根大学) | |
| | <座長> | 斎藤修(一橋大学) |
| 4. 『日本疾病史』データベース化の試み..... | 浜野潔(関西大学) | |
| 5. 年齢別死亡率を用いた歴史人口遡及推計..... | 林玲子(政策研究大学院大学) | |
| 6. 統計 GIS プラザについて..... | 相田昇(総務省統計局) | |

連絡事項

参加手続

大会参加受付は、第1日(6月11日)と第2日(6月12日)ともに午前9時30分からです。参加費は3,000円(報告要旨集代を含む)です。事前の振込みにご協力ください。非会員で傍聴ご希望の方は、受付に申し出てください。

大会報告要旨集

大会当日、受付でお渡しします。大会に欠席で要旨集をご希望の方は、2,500円(送料を含む)をお払いください。後日郵送いたします。

研究報告者の方々へ

大会当日の配布資料については、シンポジウム150部程度、テーマセッション70部程度、自由論題50部程度を、各自で準備して下さい。なお配布資料の会場への事前送付は受け付けませんのでご了承ください。

自由論題とテーマセッションの報告時間は15分、質疑応答は10分です。

配布資料は、報告の30分まえまでに会場の進行係にお渡しください。

OA機器の使用については、運営委員会にお問い合わせください。

昼食

近隣のレストランをご利用ください。

懇親会

大会第1日(6月11日)午後6時から、山上会館1階の宴会場で会員懇親会を開催いたします。会費は6,000円です。参加予定の方は、大会参加費との合計9,000円をお振込みください。

会員控室

会員控室は山上会館応接室をご利用ください。こちらに茶菓のサービスや椅子等が用意されております。

ホテル

宿泊が必要な場合、各自ホテルをご予約ください。

その他

駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。

会場案内

山上会館(大会会場)

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 TEL 03-5841-2320

<http://www.u-tokyo.ac.jp/jpn/campus/map/map01/e11-j.html>

交通

東京駅 本郷三丁目駅 (所要時間 7分)

地下鉄 (丸の内線池袋方面行) 利用 本郷三丁目駅下車

最寄り駅から山上会館までの所要時間

本郷三丁目駅 (地下鉄丸の内線または大江戸線) 徒歩 10分

東大前駅 (地下鉄南北線) 徒歩 15分

